

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:令和2年度】

( ①歴史・文化施設 )

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市清水邸		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	石黒 翔子
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市清水邸条例					
	(2)施設設置目的	清水邸の自然、文化及び歴史を市民に広く開放するとともに、茶道文化の普及及び伝承を図り、もって市民文化の発展に寄与する。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	清水邸庭園:面積2,869㎡、茶室「湧水亭」:建築面積154.82㎡。茶室の呈茶は有料であるが、庭園は無料で公開している。					
	(4)施設建設年度	平成4年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)						
	(7)指定管理者名	掛川観光協会大須賀支部					
	(8)指定期間	平成29年 4月 1日 から 令和4年 3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成29年度～令和3年度) (限度額50,261千円)			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和2年度)				

区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	2,300	1,778	1,940	1,940	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	2,870	1,960	1,081		
	内訳 (施設・設備ごと)	入館者		1,920	1,949	1,040	
		使用者		950	11	41	
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
D土日祝夜間							
(定員 人)		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費		2,174	3,293	5,726			
	(3)運営日数		309					
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	9.0	9.0	9.0	9.0		

## II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
	①人件費	5,182,665	5,071,338	5,019,372	5,200,000	
	②印刷費	48,000	48,000	50,037	60,000	
	③通信費	91,746	89,611	99,921	110,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	199,261	150,742	168,428	108,000	
	⑤借上料		481,968	309,720		
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	42,203	45,910	44,606	46,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	675,886	566,949	497,803	592,000	
	計	6,239,761	6,454,518	6,189,887	6,116,000	
	対前年度増減率		3.4	△ 4.1	△ 1.2	
区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	2,913,744	2,859,492	2,695,810	3,068,000	
	緑化管理業務	2,146,496	2,143,508	1,978,520	2,205,000	
	防犯・防火管理業務	151,632	527,308	154,440	250,000	
	空調機保守業務	58,320	35,640	35,530		
	池清掃管理業務	557,296	153,036	527,320	613,000	
	庭園清掃業務	0	0	0		
	②修繕費	561,711	313,436	638,339	483,000	
	③光熱水費	284,784	280,754	281,964	315,000	
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)					
	計	3,760,239	3,453,682	3,616,113	3,866,000	
対前年度増減率		△ 8.2	4.7	6.9		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		10,000,000	9,908,200	9,806,000	9,982,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		62.4	65.1	63.1	61.3	
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する		823,190	791,770	467,260		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		13.2	12.3	7.5		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設使用料収入	823,190	791,770	467,260	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	10,000,000	9,908,200	9,806,000	
収支差額 a)－b)	△ 9,176,810	△ 9,116,430	△ 9,338,740	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額( a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 自主事業の収入	376,030	205,670	129,095	
b) 自主事業の支出	267,751	205,670		
収支差額 a)－b)	108,279	0	129,095	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

## IV 担当課による評価

## (1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	季節を通じた茶会を実施しており、引き続き、茶文化普及に努める。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

## (2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 &lt;達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点&gt;

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	96%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	100%	3	
C 従業員対応の満足度	90%以上	99%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	98%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	99%	3	
F 施設の利用者数	1,940人以上	1,040人	1	コロナ禍大幅に来場者が減少している。地域住民の来場増加や広報等、来館してもらう仕組みを変えていく必要がある。季節のイベント等に関する広報に力を入れる。

\*協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	2	自主事業の甘酒や抹茶オレなどの販売を実施しており、引き続き、収入の増加に努める。
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	特に危険な箇所はないが、危険箇所がないかを日頃から確認し、急な事故等に対応できるよう、引き続き事故防止に努める。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	地元のボランティアや本宅との事業と連携し、施設の魅力を様々な機会において情報発信している。引き続き、施設の有効活用を図り、情報発信をしていく。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	地元の団体が指定管理者だからこそできる施設管理をしており、ボランティアも積極的に受け入れ、施設の管理と同時にまちを活性化する機能も果たしている。しかし、強い誘客力がない。引き続き、施設の利用促進に努めていく。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	26	／ 33
----	----	------

V その他自由意見

--